



JUMPSTART
中国区総経理
孫建佩さん
JUMPSTART
長宁区仙霞路99号
尚嘉中心15层
021-6157-5157

2012

上海で順調に事業展開

JUMPSTARTは2003年に香港地区で設立された会社で、オフィスセンターを運営しています。私たちはレンタルオフィスよりクオリティが高く、快適な環境と最先端の設備を合理的な価格で提供する施設をオフィスセンターと呼んでいます。中国経済の中心地となっている上海では11年から事業を展開し、これまでに静安寺、新天地、虹橋の3つのオフィスセンターを開設しています。貸借率は静安寺が100パーセント、新天地は90パーセントに達し、順調に運営しています。

私たちが現在最も力を入れているのが、虹橋センターです。ここは12年10月のオープンで、72室のオフィスルームを備え、198人を受け入れることができます。上海の3つのセンターで規模は最大です。虹橋地区は古くからある開発区ですが、最近も新たな開発が進んでいます。大規模なオフィスビルが次々に建設され、ビジネスとショッピングで上海市西部の注目エリアとなっています。私たちのオフィスセンターは、その中心部に位置しています。

2013

さらなる事業拡大へ

12年の中国の経済成長率は7パーセント台となり、11年に比べればかなり減速したことになるでしょう。その原因の一つとなった欧州経済は、13年に徐々に回復の方向に向かうはずですが、13年の中国の成長率は8パーセント台を回復すると見えています。中日の問題も、少しずつ改善するでしょう。13年はビジネスに専念できる環境が整うと思っています。

虹橋地区は日系企業のヘッドオフィスの集積しているエリアで、私たちも日系企業の入居に向けて、積極的に活動しなくてはなりません。日本語のできるスタッフも充実しているので、さまざまキャンペーンを実施してPRしていきます。

JUMPSTARTは13年以降も中国での事業拡大をはかります。上海が重点エリアであることに変わりはなく、4つめのオフィスセンターを13年末に開設する予定です。香港地区に近い深圳、広州、そして首都・北京も今後のターゲットとなります。天は人の努力に必ず報いてくれることを信じて、前進への努力を続けます。

2012

民間交流促進のために

上海留日同学会は、日本への留学を経験し中国に帰国した人たちが作っています。1986年の設立で、2012年は会員が約1300人となり、11年から300人ほど増えています。

12年は中日国交正常化40周年にあたる節目の年でしたが、中日問題により会の活動にも影響が出ました。12年の活動として特筆すべきなのは、7月下旬に開いた日本の教育に関する「中華学人フォーラム」です。フォーラムには日本から教育の専門家を招き、日本の職業教育、生涯教育について講演してもらいました。座談会には中国の専門家も参加し、両国の教育の情報交換ができました。また、このフォーラムをきっかけとして、日本人留学生も加わって日本留学のための手帳が作られました。この手帳には日本のさまざまな大学や専門学校が記載され、中国から日本へ留学する人たちにとって心強い手引となるでしょう。このほかにも技術交流会や先進農業の視察会などを開きました。12年は困難な1年でしたが、民間交流の一助になれたと思っています。

2013

世代を超えた交流を



上海留日同学会
会長
東昱さん
上海留日同学会
楊浦区控江路1688号
卫百辛大厦1903室
021-5115-7290

私は1989年から91年までの2年間、東京の大学に留学しました。その間、現在につながる知識と技術を習得したばかりでなく、多くの日本人の友人にも恵まれました。日本への留学は私の人生の糧となり、日本へは感謝の気持ちでいっぱいです。現在では、日本へ留学する中国人の多くが私の子どもの世代になりました。中国と日本は世代を越えて交流しなければなりません。会員も若い人たちが増えています。

13年も中日の交流を促進する活動を続けていきます。会員はさまざまな分野で指導的な立場についており、その人たちの能力を生かした活動も考えています。13年に計画しているのは、日本人の健康相談です。会員の中には多くの医者がいて、その人たちが中国で暮らす日本人の健康について相談に乗ります。また、12年にも開いた技術交流会を13年は日本で開こうという話も持ち上がっています。中日の間にはさまざまなことが起きていますが、いつの時代も夢を持ち続けられるよう私たちも努力していきます。